



# あかしあ

第61号

令和元年8月19日

校長 伊藤千秋 Ito Chiaki



## 実りのある2学期に

朝夕に吹く風が少しずつ涼しくなり、秋の気配を感じる今日このごろですが、いかがお過ごしでしょうか。

暑かった夏休みが終わりました。夏休みの生活はいかがだったでしょうか。元気いっぱい挨拶をして登校してくる子どもたちの表情からは、十分に満足のいく夏休みだったことがうかがえます。真っ黒に日焼けした顔、楽しかった思い出を話す元気な声、たくましくなった体……。どの子ども、なんだかひと回り大きくなった感じがします。子どもたちが戻ってきて、静まり返っていた学校・教室が生き返りました。



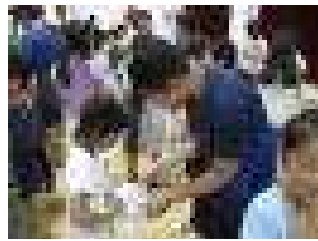
さあ、2学期が始まりました。8月19日現在、小学部116名、中学部22名、合計138名で2学期のスタートです。秋は、運動の秋・読書の秋・食欲の秋・芸術の秋などと表現されるように、心にも体にも多くの実りが期待できる豊かな季節です。学校では、ウィンターコンサートや総合的な学習の時間の発表会・修学旅行・校外学習など、大きな行事がある2学期です。子どもたちにとって、実りの多い2学期となる

ように、一人一人に目標をしっかりとめ、取り組ませていきたいと思ひます。時間を有効に使い、日々努力して学校生活を送ってほしいと思ひます。

2学期も1学期と同様に、ご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

## なかよし集会

7月4日(水)に児童生徒会が中心となってなかよし集会が、そして集会に先駆けて昼食会が行われ、小学部1年生から中学部3年生までの子どもたちが、なかよく活動することができました。



**輝けみんなの笑顔～この絆を一生のものに～**をテーマに、なかよし集会では、縦割りグループに分かれて、「似顔絵リレー」「チェッコリ握手大会」をして楽しみました。

職員「似顔絵リレー」では、一人一人が短い時間に顔の輪郭や目といった一部分だけを

【「似顔絵リレー」「チェッコリ握手大会」】描いて、リレーして職員の似顔絵を完成させます。一人が顔の一部分だけを描いての似顔絵ですから、「出来栄は？」と笑いが起こる班が続出しました。また「チェッコリ握手大会」では、チェッコリダンスを踊った後、異学年の子と一対一になって握手をした後、「得意な教科」や「好きな食べ物」などを聞き、相手の子のカードにシールを貼っていました。

この集会では、異学年の子が触れ合い協力する活動を通して、仲良くそして、友達を思う温かい心、小さな子を思いやる気遣い、みんなを一つにしようとする励ましの言葉などが、見られました。

今後も、一緒に活動したりどこかで出会ったりしたときに、挨拶をしたり声を掛けたりできると良いなと思ひています。

## 元 気 も り も り 集 会

元気もりもり集会が行われ、7月9日が「親子で手作り弁当の日」と発表されました。教師から弁当を作るにあたって、“食中毒に気を付けよう”“彩りよく詰めよう”“主食・主菜・副菜をバランスよく詰めよう”“旬の物を使おう”などと、注意点や参考となる話がありました。弁当作りを通して、食の面から子どもたちの健康な体づくりを支えていきたいと思います。また、日頃食【自分で作った人「ハイ」】事や弁当を作ってもらっていることへの感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。

